

☆☆☆リペアーコートの使用法☆☆☆

項 目	内 容
荷 姿	20kg/缶(18ℓグリス缶)
水 希 釈 割 合	水希釈率;50~60% [20kg/缶に対して、10~12ℓの水で希釈]
塗 材 使 用 料	希釈液;0.10~0.15kg/m ² [20kg/缶として、概ね300m ² 塗布可能]

[1]塗布下地の条件

- (1) 下地コンクリートの表面が「濡れ色」になっていない程度以上に乾燥していること。
- (2) 下地表面にレイトンス及び過度のエフロレッセンスや土埃等の粉状汚れの無いこと。
- (3) 錆や油脂類などの異物の付着の無いこと。

[2]塗布方法

刷毛・ウールローラ(中毛)またはスプレーガンを使用して、「塗り残し」や「塗材のダレ」に十分に注意して均一に塗布する。

塗布時の注意事項

- (1) 温度・湿度・風等の気象条件や下地の含水状況により塗膜の乾燥時間は異なりますが、塗布後3時間以上経過するまでは、雨水のかからない状態で乾燥養生して下さい。
- (2) 塗布時に生じた「塗材のダレ」は、直ちに刷毛で散らして下さい。
- (3) エマルジョン系塗材でありますので、高湿度(90%以上)で風通しの悪い場合においては造膜不良を生じることがありますので注意して下さい。
- (4) 塗材の水希釈割合を厳守し、攪拌混合を十分に行って下さい。(ハンドミキサーを使用することが望ましい。)
- (5) リペアーコートの貯蔵は、凍結雰囲気(0℃以下)及び高温下(40℃以上)保管は避けて下さい。また、使用残りの塗材は、密閉状態で保管して下さい。